

第43回福岡県損害保険防犯対策協議会総会を開催

～財務省・福岡県弁護士会・福岡県警察等と連携し、不当不正請求の根絶を決意～

一般社団法人日本損害保険協会九州支部委員会(委員長:横山 和広 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 常務執行役員 九州・沖縄地域担当)では、12月4日(月)、来賓・顧問および会員等48名出席のもと、第43回福岡県損害保険防犯対策協議会定期総会を開催いたしました。

開会に際し、福岡県損害保険防犯対策協議会 横山会長から、関係各位の支援・協力への謝意表明とともに、「本協議会では、損害保険会社および共済組合が一丸となって、保険金等詐欺や不正請求の防止に向け、取組みを推進してきた。今般の業界課題も顧み、再びお客様の信頼を揺るがすことがないように各社会員での対応強化とともに、協議会全体での底上げも図っていくことを、皆様にお約束いたします。」と挨拶がありました。

顧問団を代表して挨拶に立った福岡県警察本部暴力団対策部 組織犯罪対策課 山口 正文 課長からは、「暴力団排除活動を始め、警察業務に関し、ご協力を賜り御礼申し上げます。近年では、SNS等を使った匿名性の高い結びつきで組織を構成し、犯罪ごとに離合集散を繰り返す匿名流動型犯罪グループによる犯罪が県民の皆さまの安心・安全の新たな脅威となっている。暴力団対策、新たな治安課題に関し、対策を行っていく。」と発言をいただきました。また、財務省 福岡財務支局理財部金融監督第三課 山根 一寿 課長、福岡県弁護士会 小鉢 由美 副会長からも挨拶いただきました。

続いて、福岡県損害保険防犯対策協議会 中嶋 匡弘 幹事(あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 九州損害サービス第一部 福岡第一サービスセンター 所長)から、この1年間の活動報告があり、「保険金詐欺や保険金の不当・不正請求は、保険金請求の際に請求者自らや第三者である専門家が関与する架空・水増しによる保険金請求や保険事故の偽装など、巧妙化・多様化の傾向が見受けられる。お客様の信頼に応えるべく、県警ならびに関係機関のご支援を仰ぎながら、不正・不当請求者の排除に向けた取組みを推進していく。」との力強い発言で報告を結びました。

福岡県警察本部暴力団対策部組織犯罪対策課の 北條 浩 課長補佐からの特別講演では、「福岡県の暴力団の現状と対応要領等について」をテーマにご講演をいただきました。

最後に福岡県損害保険防犯対策協議会の木村 慶太 幹事(三井住友海上火災保険株式会社 九州火災新種損害サポート部 九州火災新種保険金お支払センター 所長)から、あらゆる暴力や不当不正請求の排除をするための決意表明に合わせて、出席者全員で唱和し、その意思を確固たるものになりました。

九州支部では、福岡県警察本部や関係諸機関等と連携し、民事介入暴力対策および不当不正請求対策を進め、健全な損害保険事業の運営を通じた地域の安全・安心に貢献してまいります。

福岡県損害保険防犯対策協議会第43回定時総会 式次第

1. 主催者挨拶
福岡県損害保険防犯対策協議会 横山 和広 会長（あいおいニッセイ同和損保社）
2. 顧問団代表ご挨拶
福岡県警察本部 暴力団対策部 組織犯罪対策課長 山口 正文 様
3. 来賓ご挨拶
財務省 福岡財務支局 理財部 金融監督第三課長 山根 一寿 様
福岡県弁護士会 副会長 小鉢 由美 様
4. 活動報告
福岡県損害保険防犯対策協議会 中畠 匡弘 幹事（あいおいニッセイ同和損保社）
5. 講演
福岡県警察本部 暴力団対策部 組織犯罪対策課 課長補佐 北條 浩 様
6. 決意表明
福岡県損害保険防犯対策協議会 木村 慶太 幹事（三井住友海上社）



横山会長による主催者挨拶



山口課長による顧問団代表挨拶



山根課長による来賓挨拶



小鉢副会長による来賓挨拶



中畠幹事による活動報告



北條課長補佐による講演



木村幹事による決意表明



決意表明の様子



司会の岡田幹事